

## 平成28年度遠野市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について

### 【概要】

#### 1 事業勘定

今回の補正は、国民健康保険税、国庫支出金及び保険給付費等の歳入歳出各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出それぞれ147,033千円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ3,983,044千円としました。

#### （歳入）

1 款国民健康保険税は、退職被保険者の世帯数・被保険者の減により1,100千円減額、3 款国庫支出金は、負担金の確定等により4,489千円減額、4 款療養給付費等交付金は、退職被保険者等の被保険者数及び保険給付費から算定した交付金の確定により63,261千円減額しました。

5 款前期高齢者交付金は、交付金の確定により1,036千円増額、6 款県支出金は、負担金の確定等により36,067千円減額、7 款共同事業交付金は、岩手県国民健康保険団体連合会の試算をもとに5,262千円減額しました。

8 款財産収入は、財政調整基金の運用利息として302千円増額、9 款繰入金は、一般会計繰入分として財政安定化支援繰入分・事務費繰入分の確定により35,059千円の増額、基金繰入分は、歳出予算額に対して不足する歳入予算額9,584千円とし、73,251千円を減額しました。

#### （歳出）

1 款総務費は、人件費の増により382千円増額、2 款保険給付費は、療養諸費の減により50,797千円減額しました。

3 款後期高齢者支援金等と6 款介護納付金は、納付額が確定したことにより、それぞれ1,426千円減額、20,181千円減額しました。

7 款共同事業拠出金は、岩手県国民健康保険団体連合会の試算をもとに71,056千円減額、8 款保健事業費は、業務完了の精算等により4,177千円減額しました。

9 款基金積立金は、財政調整基金の運用利息分としての303千円増額、10 款諸支出金1 項償還金及び還付加算金は、療養給付費自主返還が生じたため150千円増額、施設勘定繰出金は業務完了の精算により231千円減額しました。

国民健康保険財政調整基金残高は、今年度当初218,842千円でありましたが、運用利息分303千円を加算し、9,584千円取り崩しを行うことで、年度末残高は209,562千円となる見込みです。

## 2 直営診療施設勘定

今回の補正は、診療収入、繰入金、医業費等の歳入歳出の各項目について精査し調整を行ったものであり、歳入歳出それぞれ 13,564千円を減額し、予算総額を歳入歳出それぞれ 147,659千円としました。

(歳入)

1 款診療収入は、診療報酬収入の減等により 19,653千円減額、4 款繰入金は、一般会計繰入金が増等により 5,671千円増額しました。

6 款諸収入は、雑入の増により 265千円増額、7 款県支出金は、衛生費県補助金の交付により 153千円増額しました。

(歳出)

1 款総務費は、職員人件費の減等により 129千円減額、2 款医業費は、医薬品購入費等の減により13,435千円減額しました。